



とくしょしゅうかん

読書週間がはじまります！



とくしょしゅうかんきかん
読書週間期間

11月8日(月)

～11月19日(金)

11月は2週間の校内読書週間期間があります。今年度も、新型コロナウイルス感染症予防の対策をとりながら、本に親しみがもてる楽しいイベントを図書委員が中心となって開催します。

【11月1日(月)の朝に、テレビ放送で図書委員による読書集会をおこないました。】

ほん
本のクイズ



読書週間に実施しているイベントの紹介

イベント

イベント①図書委員がおすすめする本の紹介



☆図書委員が児童のみなさんにおすすめしたい本や読んでほしい本を、手作りのPOPにおすすめポイントを書いて紹介しています。図書室のろうかにPOPと本を展示しているので、ぜひ見に来てください。気に入った本は、その場ですぐに借りることもできます。

イベント②図書室クイズ

☆期間中、1～3年生向け、4～6年生向けのクイズ用紙を各クラスに配ります。クイズの答えを書いたら、図書室で若林先生や図書委員にチェックをしてもらいましょう。正解すると図書委員作成のオリジナルのしおりがもらえます！

※クイズ用紙は、自分が利用できる曜日の休み時間か、授業で図書室を利用したときに提出してください。

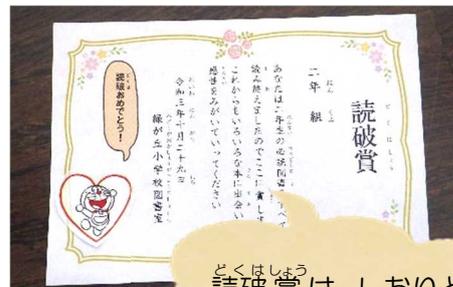


読書週間の期間中は、ふだんから本を読む人もそうでない人も、すすんで読書の時間を作ってみましょう！

ひつどくとしよどくはしやう そうてい 必読図書読破賞を贈呈しました

1学期中に必読図書をすべて読み終えた 195人の人に、読破賞を贈呈しました。

2学期中に読み終えた人には、2学期の終わりに読破賞を贈呈するので、まだ読み終わっていない人も読破を目指して頑張ってみてくださいね！



読破賞は、しおりとしても使えます！

どくしよ あき ほんどくしゅう 読書の秋 シリーズの本特集

みなさんは好きなシリーズものの本はありますか？シリーズの本は、話の続きを楽しめるだけでなく、どの話にも登場するものやこんなところにつながりがあった！といった発見をすることや、長くその作品を楽しむこともできます。今月は、図書室にあるシリーズ作品の本を紹介します。

「54字の物語」シリーズ

作：氏田雄介／PHP 研究所

★54字で書かれた「意味が分かるとおもしろいお話」が詰まった作品です。本を読むのが苦手な人にもおすすめです！



「先日研究室に送ってくれた大きなエビ、おいしかったよ。話は変わるが、例の新種生命体のサンプルはいつ届くのかね？」（本文より引用）

★このお話も意味が分かると、思わずドキッとすることになります。みなさんは分かりましたか？

「ぼくら」シリーズ 作：宗田理／ポプラ社

★長年読まれ続けているシリーズ作品で、名前は聞いたことがある！という人も多いのではないのでしょうか。「小学生が選ぶ子どもの本総選挙」でも2連続ランクインしています。

「ぼくらの七日間戦争」は2019年にアニメ映画にもなっているので、小説と映画を見比べてみるのもおすすめです。



「ぼくの」絵本シリーズ 作：鈴木のりたけ／PHP 研究所

★おふる、トイシ、ふとん、学校…どれも生活にはかかせないものですが、「毎日同じじゃつまらない！」や「こんな〇〇があったらいいな」と思ったことのある人にぜひ読んでほしい、ワクワクするような想像力のあふれる作品です。

